

日本 NPO 学会第 11 期理事会 第 9 回理事会（電子メール等による理事会）議事録

1. 開催概要

- ・日時（審議期間）：2021 年 3 月 26 日（金）～3 月 30 日（火）24 時まで（5 日間）
- ・開催方法：第 11 期理事会メーリングリスト（rijikai11@janpora.org）での審議
- ・審議方法：2021 年 3 月 30 日（火）24 時までに、回答フォームを用いて、
学会事務局アドレス office@janpora.org 宛てに審議結果を回答
- ・回答有：石田会長、坂本副会長、青尾理事、稲葉理事、大久保理事、岡田理事、川中理事、菊池理事、粉川理事、小島理事、小田切理事、桜井理事、菅野理事、鈴木理事、出口理事、中嶋理事、仁平理事、早瀬理事、松島理事、三木理事、李理事
- ・電子メール等による理事会決議に関する細則に基づき決議を省略した事項の提案をした者：会長 石田祐
- ・理事会の決議があったものとみなされた日：2021 年 3 月 30 日 24 時に理事会終結、確認を経て 3 月 31 日に確定
- ・議事録の作成者：石田祐、小田切康彦（事務局長）

2. 理事会成立と議決方法

審議期間終了日において、理事の過半数となる 21 名から審議結果に関する回答が寄せられ、その回答数の過半数をもって議を決した（会則第 26 条、第 27 条、及び電子メール等による理事会決議に関する細則第 5 条参照）。なお、理事の過半数は 13 名以上である。

3. 議案（審議事項）

(1) 第 1 号議案：2020 年度事業報告案について

2020 年度事業報告案について審議を行った（別添の「第 1 号議案資料_2020 年度事業報告案」を参照）。ただし、本案は、2020 年度の事業が終了していない段階での事業報告案となる。すべての事業終了後、内容を修正・変更する必要性が生じた場合は、今後の理事会にて再度審議する予定である。なお、本案は、2021 年 6 月（日程未定）に開催予定である「定時総会」の審議事項とする予定である。

(2) 第 2 号議案：2021 年度事業計画案について

2021 年度事業計画案について審議を行った（別添の「第 2 号議案資料_2021 年度事業計画案」を参照）。なお、本案は、2021 年 6 月（日程未定）に開催予定である「定時総会」の報告事項とする予定である。

(3) 第3号議案：2021年度予算案について

2021年度予算案について審議を行った（別添の「第3号議案資料_2021年度予算案」を参照。なお、予算案のうち審議対象となるのは、一般会計（資料3～4ページ）はF列、特別会計（資料5ページ）はD列である）。ただし、本案は、2020年度決算が確定しない段階での予算案となる。決算確定を踏まえ、内容の修正・変更等が生じる場合は、今後の理事会にて再度審議する予定である。なお、本案は、2021年6月（日程未定）に開催予定である「定時総会」の報告事項とする予定である。

(4) 第4号議案：ノンプロフィット・レビュー投稿規程改正案について

ノンプロフィット・レビュー投稿規程の改正案について審議を行った（別添の「第4号議案資料1_ノンプロフィットレビュー投稿規程変更案」及び「第4号議案資料2_ノンプロフィット・レビュー投稿規程改正案に関する編集委員会報告」を参照）。

(5) 第5号議案：第23回研究大会での理事会企画案について

第23回研究大会にて、研究倫理に関する企画パネルを「理事会企画パネル」として開催することについて審議を行った（別添の「第5号議案_第23回研究大会での理事会企画について」を参照）。

(6) 第6号議案：日本NPO学会新規入会希望者について

新規入会希望者の入会について審議を行った（別添の「第6号議案_新規入会希望者の承認について」を参照）。

4. 議案（報告事項）

(1) 報告1：学会誌のEBSCOデータベース収録にかかる契約書の審議に関して

編集委員会より、2021年3月4日に開催された第8回理事会にて、学会誌のEBSCOデータベース収録にかかる契約書を、本電子メール理事会にて再審議する予定であったが、諸般の事情により審議を延期するに至ったこと、について報告が行われた。

5. 審議結果

(1) 決議

- ・第1号議案：有効回答数21であった。また、回答者の過半数となる21人が原案を承認した。よって議案は原案通り承認された。
- ・第2号議案：有効回答数21であった。また、回答者の過半数となる21人が原案を承認した。よって議案は原案通り承認された。

- ・第3号議案：有効回答数21であった。また、回答者の過半数となる21人が原案を承認した。よって議案は原案通り承認された。
- ・第4号議案：有効回答数21であった。また、回答者の過半数となる21人が原案を承認した。よって議案は原案通り承認された。
- ・第5号議案：有効回答数21であった。また、回答者の過半数となる20人が原案を承認した。よって議案は原案通り承認された。
- ・第6号議案：有効回答数21であった。また、回答者の過半数となる21人が原案を承認した。よって議案は原案通り承認された。

(2) 付帯意見について

決議にあたり、以下の付帯意見があったことを報告する。

(第5号議案)

- ・東北大学関係者の登壇について、先方よりご了承が得られているか本資料を読む限りでは不明です。快くご了承を得られるようであれば、原案を承認してよろしいかと思いません。
- ・開催自体に異論ありませんが、研究資金使用、研究実施プロセス、投稿出版プロセスのすべてを扱うのか、どこかに焦点を当てるのかがわからなかったので、明確にしていただければと思います。とりわけ理事会で議論になっているのは研究実施・投稿出版プロセスについてではないかと思えます。
- ・但し、時間がない中で急ごしらえでつくられ文意が通らない箇所があるので、校正を要する。

以 上